

第2回ボッチャオープンチャンピオンシップ 開催要項

- 1 目的 ボッチャの競技力向上と普及・振興や、重度障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めるとともに、広く社会参加の促進に資することを目的とする。
- 2 名称 第2回ボッチャオープンチャンピオンシップ
- 3 主催 一般社団法人日本ボッチャ協会
- 4 共催 (予定) 福島県、福島市
- 5 後援 (予定) 公益財団法人日本パラスポーツ協会日本パラリンピック委員会、
公益社団法人日本理学療法士協会、公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会
- 6 協賛 (予定)
株式会社 CAC Holdings、
株式会社かんぽ生命保険、株式会社アポワテック、株式会社ゴールドウイン
トヨタ自動車株式会社、株式会社 明治、花王株式会社、NEC (日本電気株式会社)
株式会社立飛ホールディングス、ヤマハ発動機株式会社、フジコーワ工業株式会社
東日本旅客鉄道株式会社、酒井医療株式会社、トランコム株式会社
アクサダイレクト生命保険株式会社、株式会社近畿日本ツーリストコーポレートビジネス
- 7 協力 福島県ボッチャ協会
- 8 日程 2022年9月23日(金)～25日(日)
- 9 会場 あづま総合運動公園 (〒960-2158 福島県福島市佐原字神事場1番地)
(県営あづま総合体育館)



- 10 日時及び日程 (予定)
 - 9月23日(金)
 - 16:00～受付・健康チェック
 - 17:00～20:00 公式練習
 - 9月24日(土)
 - 09:30～10:00 開会式
 - 10:30～18:00 競技1日目
 - 9月25日(日)
 - 09:30～15:00 競技2日目
 - 15:30(予定) 閉会式
- 11 競技について
 - (1) 競技種目 個人戦オープン(OP)座位、個人戦オープン(OP)立位
 - (2) 競技規則 「日本ボッチャ協会競技規則 2021-2024 v.1」を適用する
 - (3) クラス分け 本大会での事前のクラス分けはおこなわない。ただし、大会期間中にクラス分け委員が競技観察を行い、再評価を実施する場合がある。
 - (4) 表彰 各クラス上位3名までにメダルを授与する。

12 出場資格 ※ BCクラスに該当する選手（レビューの選手も含む）は出場できません。

- (1) 身体障害者手帳を所持している肢体不自由者
※ クラスについては投球時の姿勢が座位であるか立位であるかで判断するものとする。
- (2) 日本ボッチャ協会に選手登録している者（2022年度会員登録）
- (3) 全日程競技に参加できる者。
- (4) 2022年4月1日現在で13歳以上の者

13 参加費、抗原検査キット代

- (1) 選手：参加費3,000円（保険料含む）＋抗原検査キット代1,000円
- (2) コーチ・介助者：抗原検査キット代1,000円
※選手については、非会員は協会登録料が必要。
※事前に、選手へまとめてお送りします。
※参加申し込みの際には、介助者とコーチ分の費用も合わせて決裁すること。
※大会期間中に介助者が交代する場合は、申し込みの介助者の欄に、複数名記載してください。
それぞれに抗原検査キット代が必要となりますので、ご注意ください。
※お弁当を希望する方は、合わせて支払うこと。（1個700円）

14 申込方法

協会ホームページより、**各所属団体の代表会員がマイページより一括して行うこと。**

- (1) 申込フォームに必要事項を記入して申し込みを行うこと。
- (2) 事務局へ直接メールや郵送、ファックスでの申し込みは受け付けていない。
- (3) 昨年度会員の方も、**大会出場までに今年度会員登録の更新をしていないと参加ができない**ので注意すること。

＜申込手順＞協会公式ホームページより申し込む。

- ① TOPページのログインから**代表会員**が「マイページ」より申し込みを行う。
- ② 「大会参加受付」をクリックする



- ③ **※ 団体内のオープンチャンピオンシップ参加希望者全員の申し込みを行ってください！**

※ コーチ、介助者の氏名を記入してください。
※ 抗原検査キット費用は、全員分の合計を記載してください。
人数×1,000円となります。
(例) 選手＋介助者＋コーチの場合は、3人×1,000円＝3,000円
※ お弁当の希望がある場合は、日ごとに個数を入れてください。

- ④ 大会参加費決裁画面にいくので、決済方法を選択する。
➡ 申し込み、決済完了！

- (4) 参加申込完了後、決済完了メールが自動配信される。
決済完了メールは、所属団体の代表者へ送られる。
改めて、参加決定通知は送付しないので、決済完了メールを保存しておくこと。
(決済完了メールの再送はできない。)
なお、申し込み後1週間経っても決裁完了メールが届かない場合は、メールにて一般社団法人日本ボッチャ協会事務局 (E-mail jimukyoku@japan-boccia.net) に連絡をすること。

15 申込期間

2022年7月13日(水) 12時 から 2022年7月22日(金) 18時 ※期日厳守

16 健康・安全管理

- (1) 参加者は各自の責任において、あらかじめ「かかりつけ医」等の診断を受けるなど、大会参加時の健康管理に留意し、使用している薬物等についても相談、確認しておくこと。なお、大会当日体調の悪い選手は、協会医療管理の指示のもと TD の判断により競技への出場を中止させる場合もある。
- (2) 感染症予防と流行拡大防止のため、別紙をよく読んだ上で参加すること。
- (3) 会場への往復の移動の際にも、感染対策をとるなど十分に留意すること。また、会場内で体調を崩した場合は近くのスタッフにすぐの申し出ること。
- (4) 主催者は、この大会期間中の応急措置のみを行う。参加に当たっては、自己の責任において健康と安全については充分留意すること。
- (5) 介助、付添等が必要な参加者は、参加者あるいは所属団体で対応すること。
- (6) 傷害保険については、主催者において参加者を被保険者とした普通傷害保険（レクリエーション保険）に加入する。

17 注意事項

- (1) 大会プログラム、ゼッケンは、受付にて配布する。
- (2) 参加申込完了後、やむを得ない事情により出場を辞退する場合は、大会 1 週間前までに日本ボッチャ協会事務局に連絡すること。但し、一度納金された参加費及び抗原検査キット代、お弁当代は返金しない。
- (3) 受付時間には遅れないよう集合する。事情により遅刻が想定される場合は、受付時間終了前に連絡を入れること。
- (4) 写真等の使用について
競技結果や大会で撮影する写真等は、当協会ホームページ、SNS 等に掲載する場合及び、障がい者のスポーツに関する広報用として使用する場合がある。また、大会当日、報道機関が取材を行い、写真、映像がテレビ・新聞等で報道されることがあるので承知の上参加すること。
なお撮影に際しては、競技の妨げとならないよう留意する。
- (5) 宿泊については、各自で手配すること。協会であっせんはしない。
- (6) 最寄り駅から会場までの移動については、各自で手配すること。
- (7) 競技用具等の送付について

送付先：あづま総合体育館

住 所：〒960-2158 福島県福島市佐原字神事場 1 番地

T E L : 024-593-1111

※9月23日（金）9時～17時の日時指定（厳守）

オープンチャンピオンシップ大会 一般社団法人日本ボッチャ協会 あて

18 その他

- (1) 第 1 回ボッチャオープンチャンピオンシップの各クラス 3 位までの選手は、予選リーグを免除する。
- (2) ボッチャ東京カップ 2023 への出場権獲得について
各クラス優勝、準優勝計 4 名は、「ボッチャ東京カップ 2023」（2023 年 3 月開催予定）への出場権利を得る。
 - ボッチャ東京カップは、「ボッチャ東京カップ競技規則」で行う団体戦の大会。
 - 出場が決まった選手 4 名でチームを組んで出場する。
 - 出場にかかる旅費は、自己負担となる。
 - 「ボッチャ東京カップ 2023」出場の辞退者が 2 名以上出た場合は、各クラス 3 位の方を繰り上げる。

第2回ボッチャオープンチャンピオンシップ お申し込みの前に

下記①【重要事項】、②「第2回ボッチャオープンチャンピオンシップにおける新型コロナウイルス感染症対策について」および③【その他】を必ずお読みいただき、ご確認ご了承の上お申し込みをお願いします。

①【重要事項】

(1) 今大会は、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、選手・選手関係者と観客のエリアを分けて開催します。

選手・選手関係者エリアに入場できるのは、選手1人当たり3名まで(介助者、コーチ)とします。それ以外の人(応援者や付き添いの家族など)は入館できませんので、予めご了承ください。

(2) 抗原検査について

① 選手・選手関係者エリアに入場するすべての人が、**抗原検査**を受けなければいけません。

② 検査費用は、自己負担となります。

③ **抗原検査**キットは、主催者で準備します。

④ **抗原検査**キットは、大会前にまとめて選手へお送りします。

⑤ 9月23日(金)、自宅を出発前に検査をしてください。

23日に大会受付が済んでいない方のみ、9月24日の出発前に検査をしてください。

⑥ 検査結果が陰性の場合のみ、参加が可能となります。受付には、陰性の結果が出たキットをジップロックなどに入れて、密閉した状態で持参してください。

万が一、陽性反応が出た場合は、大会には出場ができません。その場合は速やかに、大会本部にご連絡ください。(080-1478-7090)

なお、棄権となった場合の参加費等の返金はありません。

②【第2回オープンチャンピオンシップにおける新型コロナウイルス感染症対策について】

□大会前

(1) 大会10日前より、体調管理チェックシートへ記入をお願いします。大会に参加するすべての者が対象者です。体調管理チェックシートは、ホームページからダウンロードをしてください。金曜日の大会受付時に提出をお願いします。

平熱が高い方(37.5度を超える平熱)は、備考欄にその旨ご記入をお願いします。

(2) 大会受付の日に、自宅を出発前に抗原検査を自宅で行ってください。陽性反応が出た場合は棄権となります。陰性反応が出たキットを、ジップロックなどの密閉したまま検査結果を確認できるような状態で持参し、大会受付で提示してください。忘れた場合は大会に参加できませんので、ご注意ください。

□大会期間中

(1) 会場に入場できる大会参加者は、選手一人当たり3名まで(コーチまたは、介助者)とします。

(2) 大会期間中も毎日健康チェックシートまたは、グーグルフォームでの健康チェックのご提出をお願いします。

(3) すべての参加者は、大会中常にマスク着用をお願いします。ただし、選手については、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを原則としますが、障害上着用が難しい場合は、この限りではありません。(大会受付時に、その旨申し出てください。)マスクを着用しない者は、飛沫防止に配慮してください。

(4) 朝入館した後は、ご帰宅まで原則退館できません。途中で退館した場合は、再度入館できませんので、ご注意ください。昼食等は、入館前に準備をしてきてください。

1. ウォーミングアップ時

(1) 受付担当者は、マスクを着用する。

(2) ウォーミングアップ時に選手に帯同できる人数を制限する。

各クラス、選手1名につき 1コーチ までとする。

(3) 受付の前には、手指消毒をすること。

(4) 選手は、ウォーミングアップ(オンコート)中はマスクを着用しなくてもよいが、常時マスクま

たは、フェイスシールドを使用することを推奨する。

(5) コーチは、常時マスクを着用すること。

(6) ウォーミングアップ後、マスクを外していた選手はただちにマスクまたは、フェイスシールドを着用しなければならない。

2. コールルーム

(1) 受付担当者は、マスクを着用する。

(2) コールルームに帯同できる者は、以下の通りとする。

選手1名につき、コーチ1名 まで

(3) 待機する際には、設置されたフットマークに従って整列し、ディスタンスに配慮すること。

(4) コールルーム受付前には、手指消毒をすること。

(5) コールルーム入り口には消毒用フロアマットを設置するので、必ずその上を通過すること。

(6) 全ての参加者は、コールルームに入る前に検温を実施する。

① 体温が37.5℃を超えるものは、再度検温を実施する。

② 2度の検温で発熱が認められた者は、以後競技への参加はできない。試合は棄権となり、大会医事担当者の指示のもと、適切に隔離される。

(7) コールルーム内では可能な限り会話を避け、静かに過ごす。

① 対戦相手との会話は避ける。

② コーチによる指導や戦術確認以外は可能な限り会話をしない。

③ 審判との試合中の確認事項以外のコミュニケーションは控える。

④ 対戦者同士のボールチェックをする場合は、審判の指示に従い各自で行うこと。

ボール確認の前後には、ボールに触れる者の手指を消毒すること。

(8) 上記事項について、承諾しない選手、コーチはコールルームの入室を禁止する。

3. 試合時

(1) コートは、毎試合終了後にモップ掛けを行う。

(2) 入場時は、審判、線審、計時、選手は必ずマスクを着用すること。

(3) 選手は、試合中はマスクを着用しなくてもよいが、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを推奨する。

(4) コーチは、試合中もマスクを着用すること。

(5) 試合終了後、マスクを外していた選手はただちにマスクまたは、フェイスシールドを着用しなければならない。

(6) 試合承認サインは、審判が示すスコアシート (iPad) を選手が確認し承諾後、審判が承認ボタンを押す。

4. 観戦について

(1) 抗原検査を受けた選手、介助者、コーチを含む大会関係者以外、競技関係者エリアに入場できない。

(2) 試合を観戦する場合は、大声での声援は控えること。

(3) 密集して観戦することがないように、ディスタンスに配慮すること。

5. 大会期間中の生活について

(1) 体調管理シートの提出

朝夕検温をして、体調について健康チェックシートに記入、またはグーグルフォームへ入力し、毎日受付に提出すること。(体温計は各自で準備のこと) 忘れた場合は入館できない。

(2) 行動の自粛について

① 昼食は弁当などを会場内で食すこと。大会期間中は、抗原検査を受けた者以外との会食は自粛すること

② 大会期間中は、会場と宿泊先または自宅のみの移動とし、目的外の立ち寄り自粛すること

□ 陽性者が判明した時の対応

(1) 体調不良や発熱者が発生した場合、大会医事担当者の指示のもと対象者は適切に隔離される。

(2) 開催自治体の保健所へ連絡をし、保健所の指示に従ってその後の対応を行う。

(3) 対象者と同じチーム内の選手、対象者のコーチ、介助者は、濃厚接触者となる可能性がある。濃厚接触者と判断された場合は、適切に隔離される。保健所へ連絡をし、その後の対応は保健所の指示に従う。

- (4) 濃厚接触者と判断された選手は、対象者と同じく以後の試合には参加することはできない。
- (5) 陽性者が発生した場合、以後の大会実施については、保健所や大会医事担当者の意見をもとに大会本部が判断し、適切に対応する。

③ 【その他】

★ 新型コロナウイルス感染予防と流行拡大防止のため、以下をよくお読みいただいた上で、ご参加をお願いいたします。

- 選手が、以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせてください。
 - (1) 体調がよくない場合 (例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
 - (2) 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
 - (3) 過去 10 日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
- 大会期間中は、選手・選手関係者と応援の方の接触はできません。応援の方は、選手・選手関係者エリアに入ることはできませんので、ご注意ください。
- 入館時およびコールルーム前でもサーモグラフィカメラ、体温計による体温測定を実施し、発熱症状が認められた方は入場をお断りさせていただきます。競技は棄権となりますので、予めご了承ください。また、その際の参加費の返金はありませんので、合わせてご了承のほどよろしく願います。
- 参加者全員、マスクの着用をお願いします。ただし、選手については、常時マスクまたは、フェイスシールドを使用することを原則としますが、障害上着用が難しい場合は、この限りではありません。(大会受付時に、その旨申し出てください。) マスクを着用しない者は、飛沫防止に配慮してください。
- 会場への往復の移動の際にも、感染対策をとるなど十分にご留意ください。
- 昼食は会場内で食してください。また、抗原検査を受けた者以外との会食や大勢での会食は控えてください。
- 大声での声援はご遠慮いただきますようお願いいたします。
- 予め昼食等をご準備の上、ご参加ください。
- 体育館に入る前に、手指の消毒、靴の裏の消毒、車椅子のタイヤの消毒にご協力をお願いします。
- 床からボールを拾ったらできるだけ手指を消毒して取り組みましょう。手指消毒の前に顔や目、鼻などを触らないようにしましょう。
- 手指消毒をこまめに実施しましょう。
- 適宜水分補給を実施し、熱中症対策にも注意して取り組みましょう。
- 他の参加者、主催者スタッフ等との距離の確保をお願いします。(障がい者の誘導や介助を行う場合を除く)
- 会場の換気、必要に応じて床の清掃を行いますので、ご協力をお願いします。
- 感染防止のために主催者が決めた措置の遵守、指示に従うようお願いいたします。従わない場合は、競技への参加を中止させる場合があります。また協会規程に基づき、会員資格が喪失となる場合があります。(懲戒規程 第3条の1 参照)
- 大会終了後 10 日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、協会に対して速やかに報告をお願いします。事務局アドレス jimukyoku@japan-boccia.net
- 可能な限り「接触確認アプリ」を事前にインストールしてご参加ください。
- 新型コロナウイルスの詳細につきましては、厚生労働省のホームページをご覧ください。

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000164708_00001.html